

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

29年6月30日

大分県知事 広瀬勝貞 殿

提出者

住 所 日田市天ヶ瀬五馬市
氏 名 梶原洋平
電話番号 0973-57-2198

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	梶原洋平
事業場の所在地	日田市天ヶ瀬五馬市
計画期間	平成29年4月1日～平成30年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	01農業
② 事業の規模	乳用種 65頭 (経産牛55頭 育成牛10頭)
③ 従業員数	3人
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の糞尿：全量委託処理 動物の処理：化製場へ全量委託処理

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

全量委託処理にて堆肥化

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	1,270 t	2.5t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	動物の死体
	排 出 量	1,270 t	2 t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 該当なし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
① 現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
② 計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
① 現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動物の糞尿	
② 計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
該当なし			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
該当なし			
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動物の死体	動物の糞尿
	全処理委託量	2.5 t	1,270 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組)			
化製場への委託処理			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	動物の死体	動物の糞尿
②計画	全処理委託量		2 t	1,270 t
	優良認定処理業者への 処理委託量		t	t
	再生利用業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量		t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		t	t
(今後実施する予定の取組)				
動物死体：化製場への委託処理 動物糞尿：委託処理				
※事務処理欄				